

<活動報告書>

フリガナ	ゼンコクコウトウガッコウドボクキョウイクケンキュウカイ	
①団体名	全国高等学校土木教育研究会	
②担当者	フリガナ	
	氏名	
	所属 役職	大阪府立西野田工科高等学校 建築都市工学系 教諭
	TEL	
	E-mail	
③申請テーマ	土木学会 第55回 夏期講習会	
④活動期間	令和6年4月 ~ 令和6年10月	
⑤活動内容を記載	<p>令和6年8月22日に大阪府咲洲庁舎にて予定通り土木学会第55回夏期講習会を開催することができた。学校関係および民間企業の方の他、高校生5名を含め112名にご参加いただいた。</p> <p>基調講演では公益社団法人2025年日本国際博覧会協会の東川直正様を講師にお迎えして、「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）について」と題して、大阪・関西万博に関する全般的な有益情報の他、液状化問題や防災に関する技術的なお話もいただいた。午後からは2本の講演をいただき、1本目は、大阪都市計画局拠点開発室副理事の樽野吉宏様より、「夢洲のまちづくりについて」と題して、万博やIRの開発が進む夢洲の歴史や大阪のまちづくりの中の夢洲の開発計画についてご説明いただいた。2本目は、国土交通省近畿地方整備局企画部長の高橋伸輔様より、「近畿地方の広域まちづくりについて」と題して、近畿地方における様々なインフラ整備計画についてご講話いただいた。これらの講演により、開催が迫る大阪・関西万博や夢洲のまちづくりにおける機運醸成を図る等、夢洲を中心とした大阪の都市計画及びまちづくり行政の推進に寄与することができたと考えている。</p> <p>助成金は講習会の準備や当日運営に関わる費用の他、記念となる物品の制作費や講習会を記録するための機材費用に充当させていただいた。助成金の活用により、講習会を一層充実したものにできたと考えている。</p>	
⑥活動説明動画の有無	ある ・ なし	
⑦活動費用合計 ※シート②の「2.実績額」の「①事業に要する費用」の合計がリンク	582,863 円	

<活動状況写真>

【写真1】



(状況説明)

基調講演「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）について」の様子  
講師：東川直正氏（公益社団法人2025年日本国際博覧会協会理事・副事務総長）

【写真2】



(状況説明)

夏期講習会の全体の様子  
学校関係及び民間企業の方の他、高校生5名を含む112名にご参加いただき、盛況のうちに終えることができました。

【写真3】



(状況説明)

PC、マイク、カメラをスイッチャーで接続して、講習会の内容を記録した。  
参加者には、資料を入れる不織布トートバッグの他、オリジナルクリアファイルも配布した。